

演習を通して、明日からの実際の指導につながる研修会です。

「何で？」を「だから！」に変えてみると支援につながる

指を使って  
数え足し

8+5は…  
指が足りない



春季  
セミナー

# 算数・国語での困り

漢字のバランスが  
うまくとれない

「海」って書いたのに  
形が変だなあ…



算数・国語のつまずきについて考えよう

こんなことで  
困っていませんか？

子どもがどこでつまずいているのかわからない  
指を使って足し算をしている子の指導  
漢字のバランスがうまくとれない子の指導

この機会に学んでみませんか？きっと解決の糸口が見つかると思いますよ！

日時 平成28年3月19日(土) 9:30(受付) 10:00~16:45

内容 午前・・・算数の困りとその謎解き・講演・演習  
午後・・・国語の困りとその謎解き・教材作成・センターの指導紹介

会場 防府市地域協働支援センター「ルルサス防府」多目的ホール(2F)  
防府市栄町1丁目5-1 TEL 0835-24-7722 ※有料駐車場あり

講師 川間 健之介 筑波大学附属桐が丘特別支援学校 校長 / 筑波大学人間系教授  
川間 弘子 山口発達臨床支援センター 理事長  
センタースタッフ

申込み〆切り

3/5(土)

定員 50名様

参加費 3,000円 定員 50名様まで

申込み 2月初旬より申込み受付開始

下記申込み用紙にご記入の上、FAXまたは郵送にてお送り下さい。また、当センターホームページの参加申込みフォームからも受付いたします。申込み確認後、参加証を送付させていただきますので、期日以内に参加費のお振込みをお願いします。メールでの申込みの際、一週間以内に連絡がない場合はお問い合わせ下さい。



このセミナーは、赤い羽根共同募金による「障害児に関わる支援者のスキルアップのための事業」として行われます。

申込み・問合せ

山口発達臨床支援センター

ホームページからでも  
申込み出来ます！

〒747-0066 防府市自由ヶ丘1丁目5-7 ホームページ「山口発達」で検索

TEL/FAX 0835-25-8808 E-mail : info@yhattatsu.or.jp

■山口発達臨床支援センター春季セミナーに申込みます ※受付後一週間以内に参加者証を送付させていただきますので、送付先をご記入下さい。

お名前	ご所属
連絡先住所(ご自宅) □□□□□□□□	TEL ( ) - FAX( ) -
	携帯
<input type="checkbox"/> センター会員 <input type="checkbox"/> センター非会員	Eメールアドレス
当センターセミナー参加経験 <input type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> あり・・・参加回数	回

春季  
セミナー

# 算数・国語での困り講師紹介



## 川間 健之介 先生

筑波大学附属桐が丘特別支援学校校長  
筑波大学人間系教授  
心理リハビリテーションスーパーバイザー  
臨床発達心理士



## 川間 弘子 先生

山口発達臨床支援センター理事長  
言語聴覚士・学校心理士  
心理リハビリテーションスーパーバイザー

### センター職員

▶ 日々の指導の中で培った実用的な知識や指導法から、受講者さんの不安や疑問をサポートします。

## 山口発達臨床支援センターセミナーの特徴

### POINT 1

#### 演習があるから実際の指導で すぐに活かせる

実践形式の演習があるので、実際の指導でのイメージが  
つかみやすく、明日からの指導にすぐに活かせる内容です。

### POINT 2

#### 幅広い地域からの参加者があり 意見交換ができる

北は北海道から南は九州まで、幅広い地域からの参加があり、  
受講者さんたちの意見交換の場となっています。

### POINT 3

#### 細かなステップの学習で 問題点を再確認できる

細かいステップで学習を進められるので、普段の  
指導の問題点が再確認できます。

<http://yhattatsu.or.jp>

# 山口発達臨床支援センターの活動

NPO法人



園・学校・施設・各機関との連携  
かかわるものは手をつなぐ

乳・幼児期から成人期まで  
一貫性のある支援を

### センターの 特色 1

年齢・診断名にかかわらず、発達段階に応じてかかわっています。  
センターは卒業がないため、乳児期から成人期に至る幅広い  
年齢層の方が利用されています。

県内のみならず、島根県、広島県の方も利用されています。毎年、  
高校進学・大学進学の方の学習支援も行っています。

### センターの 特色 2

系統的な学習内容のもと、教材・教具の開発のみならず、子ども  
の反応を導くために細かなかわり方を心がけています。セミナー  
では、子ども役・先生役になって、ことばかけ・呈示の仕方などが  
かわり方を伝えています。是非ご参加ください。

### ■センターのあゆみ

平成 7年3月 周南市で障害をもった子どもたちの個別の学習支援を開始する。  
平成12年6月 県知事よりNPOの認証を受ける。

以降、個別の学習、運動・動作、摂食指導、小集団でのソーシャルスキルトレーニング  
など、利用されている方のニーズに応じた支援を行っています。

## 中学生・高校生のための 習熟コース(5教科対応)

定期テスト対策・高校大学受験などをを目指す  
お子さんは受講してみませんか?詳細はセン  
ターまでお問い合わせください。

## 団体利用会員制の設置

園・学校が丸ごと団体利用会員になった場合、  
研修会・校内支援委員会・保護者相談会など、  
園・学校などの応援団として活動しています。  
(年会費、利用料がかかります)

## 学習面・ソーシャルスキル面 へのアプローチ

### 小集団活動の推奨

10名以下の小集団での活動としては、現在小学校中学  
年・高学年で学習を行っています。大勢の学級集団は本試  
合、個別は基礎トレーニングであるとすれば、小集団活動  
は練習試合の場です。小集団活動では、教科の学習、ルー  
ル性のあるゲームなどの活動を行っています。教科の学習  
は、国語・算数の習得と共に、先生のことばに耳を傾ける、  
先生の方に目を向けるなど、注意する力を身につけること  
なども目的としています。同時に年齢に応じたソーシャル  
スキルトレーニングのプログラムを立てて行っています。